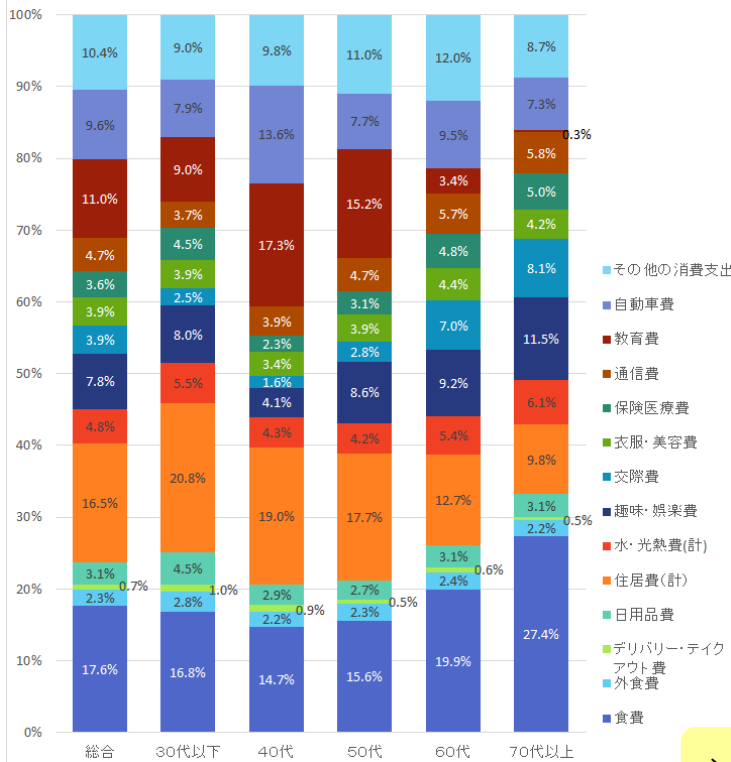


TOPICS

『年代別 9月消費支出の割合』

今月の有効回答数は996件。その内、30代以下が118件、40代が212件、50代が269件、60代が257件、70代以上が140件でした。



9月の消費支出（総平均）の割合を年代別に比べてみました。

30代以下では、全年代の中で「住居費」「外食費」「デリバリー費」「日用品費」の割合が最も高く、「通信費」は低くなっています。

40代は、「教育費」「自動車費」の割合が最も高く、「食費」「趣味・娯楽費」「交際費」「衣服・美容費」「保険・医療費」は低い結果となりました。

50代は、平均的ですが、「教育費」が高い傾向にあります。

60代は、「衣服・美容費」「その他消費支出」の割合が高くなっています。

70代以上を見ると、全年代中、最も割合が高い費目、低い費目が混在しており、特に「食費」は総合平均より約10ポイント高く、「趣味・娯楽費」「交際費」も他年代より高めです。「教育費」は10ポイント以上低い結果となりました。

／ コープいしかわ 元LPA 上田 麻未さん ／

LPAの ちょっとだけ！コラム

このコーナーは生協のLPA（ライフプランアドバイザー）によるくらしに役立つミニコラムです。

今月のテーマ『コロナで変わった！医療保険の給付金請求のやり方』

コープ共済 ライフプランニング活動 検索

コープいしかわではコロナ禍を経て、LPAの活動様式が変わりました。メンバー同士の定例会や外部講師を招いての講演会もほぼすべてオンライン開催です。自宅や移動先から参加できることで、外出が困難な高齢の組合員さんや、子育て世帯の組合員さんの参加者が増えました。今後も様々な組合員さんのお役に立てる活動に努めていきたいです。

さて、変化といえば、医療保険の給付金請求方法も大きく変わったのではないのでしょうか。従来であれば膨大な手間と時間、診断書のお金なども必要でした。

しかしコロナ禍による保険会社の業務時間の縮小、オンライン化の促進により、診断書不要の簡易請求ができるケースも増えてきました。

これによりネットで保険会社への連絡から給付金の受取りまで、すべてオンライン上で完結する保険商品も増えてきました。

私も実際にやってみたところ、家にいながらスマホひとつで、簡単に請求することができました。このようなちょっとした変化を知っておくと、必要な時にさっと行動ができますよね。

ただし、簡易請求が可能かどうかは保険会社の規約によって異なりますので、給付金請求の際には事前に確認をすることをおすすめします。



※上田様は、現在、県外へ転居されたため「元LPA」と記載しています。

収支(総平均・年代別)

	総合	30代以下	40代	50代	60代	70代以上
収入計	454,260	477,999	559,349	582,278	393,280	141,079
支出計	500,846	481,188	612,141	588,042	443,796	286,072
内消費支出計	357,457	341,720	436,241	406,323	311,764	241,406
内非消費支出計	143,389	139,468	175,900	181,719	132,032	44,665
収支	▲ 46,587	▲ 3,189	▲ 52,792	▲ 5,764	▲ 50,516	▲ 144,993

モニターさんの
コメントから見えた

い ろ い ろ 出 費

01

子どもの海外進学費

146万円



02

子どもNISA


50万円



03

共通テスト受験費用

1万9千円



メールアドレスなど 登録情報の変更について

ご自身で変更することができます。
毎月1日にお送りしているメールに、
マニュアルと変更画面をご案内していますので、
そちらを参照下さい。

この度の能登半島地震で被災された皆さまに、
心よりお見舞い申し上げます。

日本生協連と全国各地の生協では、現地からの
要請などについて情報収集を行い、被災地
域の皆さまのくらしの復旧に向けて支援活動
を進めてまいります。

日本生協連X(旧twitter)



cc-op 日本生協連【公式】
@JCCU_PR

珠洲市へ支援物資として、ロングライフパンやコープ商品のインスタント
スープをお届けしました。

早朝にトラックでコープいしかわ本部より出発。その日の午前中に、物資
の集積所となっている珠洲市健民体育館へ、無事到着することができま
した。

Translate post



6:00 PM · Jan 22, 2024 · 8,491 Views

9月の モニターさん からの声

長男の理科の単元が、月や星についてだったので、プラネタリウムへ行ったり、一時間おきに星と月の観察をしました。普段はゆっくり夜空を眺めることなんてないので、なかなか楽しかったです。(30代 岐阜県)

毎月集計をしてみて食費の額にガックリ！もっと毎日の買い物時、食料品の金額を意識しないとダメだと感じます。でも我が夫婦良く食べるんです。元気な証拠と思えばok。(80代 神奈川県)

親の介護問題が本格化しました。85歳の母と90歳の父が二人暮らしを続けるのは難しくなりました。高齢の親は、当たり前ですが、体だけでなく、心も衰えていき、子どもとして寂しく、悲しくなることも多々あります。週末介護の生活が続いて、自分の体力、気力も限界ですが、それでもやめたい！とするわけにはいかず。元気で長生きと言っても、実際はやはり年相応に衰えていくので、何が幸せなのか、考えさせられます。父母の家計を把握する必要にもせまられ、長生きするにもお金はかかるし、どうお金を使っていくかも大切だと感じています。(50代 茨城県)

子どもの後期の学費の支払いがありました。やはり高い。食費もどんどん高くなっていきます。子ども達が食べ盛りなので大変です。(40代 愛知県)

今月からガス代に支援金が支給されるようになった。節約頑張っている事のご褒美みたいで嬉しい。(60代 佐賀県)

大阪発サイコロきっぷが娘の所と同じ城崎行きが当たり、二家族で思いがけず旅行に行ってきました。家の修繕工事他何かと忙しかった9月で色々大変でしたが、ゆっくり温泉に入り、孫たちとも遊び、おいしい食事もいただけて良かったです。今月も食品使いきりの月として在庫品の一扫を目指してメニューを考え、野菜も近くの農家野菜を利用したり、家庭菜園の収穫で安く済みました。(70代 京都府)

今の季節、暑くも寒くも無く、冷房暖房を使用することがないので、日中の使用電氣量が少なく、電氣代が抑えられている。でも、政府の支援があつての料金なので、喜んではいられないと思う。いつどつと上がるんだろうと思うと心配になる。食費は、8月に買い置きした物が多かったので、いつもより抑えられたと思う。今月病院に一度もかからなかったことは、ここ最近珍しくうれしいことの一つ。(60代 鳥取県)

新米の季節です。近所の人から一年分を粳で買いました。粳270キロで64,800円払いました。(70代 京都府)

どんどん物価が上がる中、子供とショッピングモールに行くとき必ず施設内の遊び場にてお金を使ってしまうので、最近の休日は近くのいくつかの公園をローテーションしながら節約中です。ショッピングモールに行く際は、休日だと席が空いていない＆料金が高いので、弁当持参で行こうかと考え中です。夫がぎっくり腰になりましたし、接骨院に通うようになりました。そのため、1回700円の出費が一週間に1・2回…。地味に痛い出費です。(30代 埼玉県)

すべて値上げで、どうしてよいか不安です。特に食品は、買いたいものが買えないのです。Sサイズのトマトが税込214円です。毎日食卓に上っていたトマトが時々になりました。(80代 千葉県)

物価高でしわ寄せがかなりきている。その為、母だけで買い物をしている。欲しいものがあるれば希望を聞いて特売や値引きで対応しているため、何とか食費は以前に比べると抑えられている。お米ペイ※も非常に助かる。
※子育て世帯への行政支援 (50代 大阪府)

この夏は暑かった。9月に入っても極暑が続いた。我が家にはクーラーが無い。ヤマセがあったり、辛い熱帯夜も7日位我慢すれば夜は涼しくなり、盆過ぎには布団が恋しくなるくらいなのでクーラーの必要性を感じなかった。でも今後は絶対必要と思った途端、重陽の節句の夜から涼しくなった。電氣代も馬鹿にならないし来年考えよう。(70代 青森県)

電氣料金のプラン見直し後、かなり安くなりました。始めだけかなとか、季節的なものかな等と思っていましたが、半年ほど安い状態が続いています。固定費を見直すというのはこういうことなんです。(40代 京都府)

車を手放して2年余り、夫の機嫌を取りながら乗せてもらうのに疲れて思い切つて中古を買いました。これで自由に行動できると思ったくらいはくつたまりません。高齢者の方たちを誘ってドライブができます。(70代 鹿児島県)

もう異常ともいえる暑い夏でした。晴れの国岡山は、年中朝から太陽が照り付け、夏場の照り返しは強烈です。初夏に電氣代1万円突破で驚いた私は、改めてこの夏のエネルギー対策に取り組みました。まず中電の節電プランに加入し、また自分の生活の中で、他所でもできる仕事を選び出し、近所の公共施設とか大学の学習室・無料集会所・女性センター等々を利用して楽しく節電に努めました(三分の一に減額)。友達とも話せるし、気分も変わり一石二鳥。どこに住むかを決めるとき、こうした視点が必要な時代ですね。(80代 岡山県)

今月はふるさと納税をたくさんしました。10月から厳しくなるというので、焦って…。おせちとホタテと漬け丼の素と鮭。肉が続いていたので、海鮮が食べたかったようです。魚を出すと家族に文句を言われることが多く、つつい肉ばかりで。でも、今月は久しぶりに食費が10万を切りました。牛乳だけで月1万円超え、米は月20キロ、毎日弁当4つ、肉食。なかなか食費を減らせません。通院のある私と息子。医療費も月1万円超え。学校の集金で月5万円ほど。楽にならないです。早く物価が下がるか、給料が上がるかしてほしい。まだしばらく、どうにか頑張ります。(40代 青森県)

夫は基礎年金をもらわず、妻は再就職したので年金全額カットで生活している。ただ定年過ぎでの再就職は健康への不安が付きまとい、いつまで働けるのだろうかと考えられることもある。同世代の知人友人は、フルタイムで働いていることにそこまで働かなくてもという眼差しを送ってくれるが、習性なのかな。毎日働くことが当たり前となっている。(60代 高知県)

夫婦で医療脱毛をしています。現在の見た目と手入れの楽さ、そして将来介護になったときのためにと自己投資しました。(30代 福島県)

野菜も調味料、トイレトペーパー、ガソリン…値上がりばかりで、辛いです。(50代 高知県)

収支(記入者平均・年代別)

	総合	30代以下	40代	50代	60代	70代以上
<収入>						
給料(世帯主)	409,295	352,534	429,100	483,721	343,922	165,102
給料(世帯主の配偶者)	168,116	204,341	177,630	170,137	146,188	115,557
賞与(世帯主)	180,021	296,250	205,787	130,110	20,000	0
賞与(世帯主の配偶者)	88,879	2,447	203,375	0	17,600	0
年金(公的)(世帯主)	192,326	88,900	0	119,294	211,148	190,095
年金(公的)(世帯主の配偶者)	98,035	0	0	204,010	80,333	107,434
年金(私的)(世帯主)	155,003	0	0	136,386	139,569	277,010
年金(私的)(世帯主の配偶者)	201,826	0	37,015	359,301	187,800	202,862
その他の収入	73,439	72,046	68,016	63,416	77,051	88,006
<税金>						
所得税(世帯主)	17,348	12,522	14,858	22,277	17,362	12,486
所得税(世帯主の配偶者)	6,699	8,750	6,178	7,835	5,269	4,485
住民税(世帯主)	24,381	19,114	23,288	31,288	21,797	10,389
住民税(世帯主の配偶者)	10,221	13,366	11,831	10,290	7,510	5,614
その他の税金	30,370	27,728	40,306	51,602	18,144	13,487
<社会保険料>						
健康保険(世帯主)	24,557	19,434	24,991	27,278	23,833	23,604
健康保険(世帯主の配偶者)	15,000	14,560	16,876	14,248	12,134	18,998
厚生年金(世帯主)	39,677	35,935	40,924	44,128	33,289	32,269
厚生年金(世帯主の配偶者)	24,235	27,821	25,828	23,510	21,679	13,206
雇用保険(世帯主)	2,598	2,394	2,677	2,993	2,105	1,383
雇用保険(世帯主の配偶者)	1,294	1,539	1,350	1,228	1,231	1,009
国民年金(世帯主)	13,816	13,270	15,837	9,410	21,500	0
国民年金(世帯主の配偶者)	1,630	12,727	17,385	16,490	-32,356	0
国民年金(子)	21,114	0	18,835	23,165	16,590	16,520
<私的保険料>						
生命保険	40,405	29,037	36,836	40,231	60,626	15,604
損害保険	12,317	10,745	13,883	9,945	15,062	11,061
個人年金ほか	24,373	18,363	21,672	25,569	18,175	127,181
<消費支出>	51,646	39,403	52,589	54,103	67,337	25,673
食費	62,939	57,580	64,161	63,411	62,169	66,112
外食費	11,154	11,330	11,500	12,438	10,561	8,455
デリバリー・テイクアウト費	5,631	5,836	6,921	5,243	5,054	4,083
日用品費	11,726	15,710	13,098	11,967	10,330	8,124
住居費	72,789	71,976	84,288	80,349	51,834	39,696
住居費(上記以外)	50,083	30,763	46,831	55,961	65,616	31,486
電気	9,690	10,067	10,811	9,636	9,319	8,467
ガス	3,654	4,207	4,039	3,785	3,226	3,326
水道	6,723	6,717	7,797	6,600	6,338	6,014
水・光熱費(その他)	8,911	14,926	6,003	6,080	14,428	4,379
趣味・娯楽費	32,641	32,588	23,304	39,532	32,665	31,661
交際費	20,134	14,698	11,613	15,945	28,200	26,655
衣服・美容費	15,863	15,099	16,615	18,186	15,405	11,734
保健医療費	15,350	20,089	12,581	14,733	17,763	12,768
通信費	17,092	12,878	17,632	19,203	17,880	14,224
教育費	79,677	36,354	84,015	116,910	66,777	6,159
自動車費	46,277	36,014	73,726	42,125	37,511	31,399
その他の消費支出	45,813	44,438	53,035	52,725	44,176	25,502